

令和元年11月18日 公告

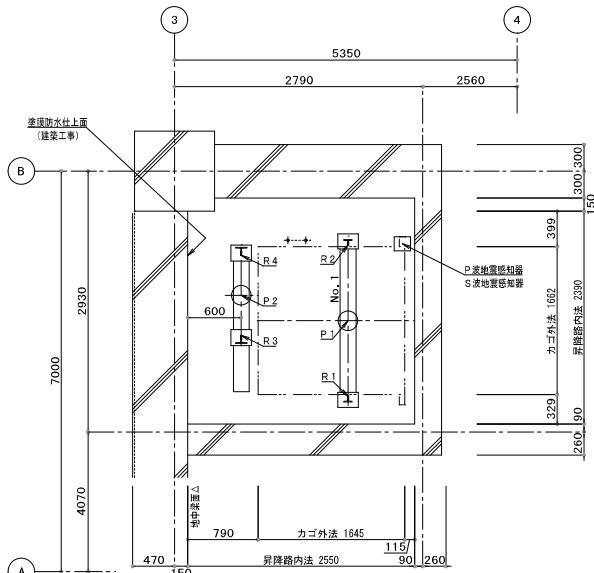
工事名称:(仮称)北部こども相談センター建設昇降機設備工事

設計図書の一部に記載誤りがありました。下記の正誤表をご確認ください。

正誤表

訂正箇所	誤	正
図面番号 05 「相談部門エレベーター(1号機)詳細図—1 の一部訂正」	図1(誤) 参照	図2(正) 参照
図面番号 08 「管理部門エレベーター(2号機)詳細図—1 の一部訂正」	図3(誤) 参照	図4(正) 参照
図面番号 10 「管理部門エレベーター(2号機)詳細図—3 の一部訂正」	図5(誤) 参照	図6(正) 参照
図面番号 12 「エレベーターかご室展開図の一部訂正」	図7(誤) 参照	図8(正) 参照

図1 (誤)



R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
37.4	35.9	58.5	31.5

P1 (kN)	P2 (kN)
112.3	88.5

ご使用法

作動のボタンを押してください。

① 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

② 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

③ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

④ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑤ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑥ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑦ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑧ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑨ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑩ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑪ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑫ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑬ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑭ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑮ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑯ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑰ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑱ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑲ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑳ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉑ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉒ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉓ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉔ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉕ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉖ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉗ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉘ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉙ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉚ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉛ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉜ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉝ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉞ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉟ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊱ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊲ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊳ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊴ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊵ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊶ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊷ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊸ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊹ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊺ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊻ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊼ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊽ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊾ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊿ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

ご使用上の注意

① 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

② 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

③ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

④ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑤ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑥ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑦ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑧ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑨ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑩ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑪ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑫ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑬ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑭ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑮ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑯ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑰ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑱ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑲ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

⑳ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉑ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉒ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉓ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉔ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉕ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉖ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉗ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉘ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉙ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉚ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉛ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉜ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉝ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉞ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㉟ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊱ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊲ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊳ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊴ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊵ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊶ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊷ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊸ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊹ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊺ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊻ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊼ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊽ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊾ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

㊿ 押すとき、指先を強く握ると同時に押してください。

かご内注意事項版

かご内使用方法版

No. 1号機

工事区分事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタンの穴あけ工事
(降路幅は50mm²より300Nの外力が作用した時に15mmを越える変形及び歪み変形が生じない構造とする)
- 各階乗降出入口枠周囲のモルタル詰め工事
- 乗降機器取付け後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
- 昇降路扉部にエレベーター設置位置のフック設置工事 (20kN) 2台
- 遠隔地にある場合は非常口設置工事
- ピット内防水工事
- ピット床下使用の場合の建築対策工事
- ピットが深い場合の埋め戻し工事
- その他建築に関する工事

特記事項

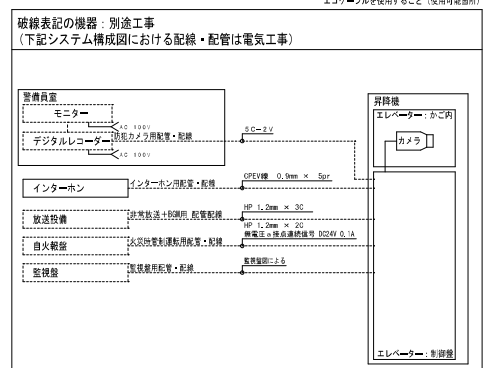
本図は、参考圖であり造作図を作成し、建築と打ち合わせすること
建築・電気・配管・配線及び配管の位置は参考とする

別工事

- 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事
- 火警信号の昇降路より外部の配管配線工事
- 欠番
- 欠番
- 昇降路扉部の種別設置工事 (外部より点検可能なこと)
平成20年国土交通省告示1454号第一号により点検口の扉は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし扉が開いた時はエレベーターを停止させること
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事 (昇降路からモーター設置場所まで)
*50mm²ケーブル
- 放送用配管配線の昇降路制御室までの引込工事

本工事

- 昇降路内の配管・配線の接続
- インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事 (9φ×10本) /台
- 遠隔地下設置監視カメラに火災感知器または、煙感知器の設置工事
- かご内カメラ 昇降路内配管配線
- かご監視カメラ 昇降路内配管配線
- 昇降路の電気設備工事 (平成12年建設省告示1413号 第三号第二号により昇降路内湿度を40%以下に換付必要がります)
発熱量 エレベーター駆動機 (1100W/1台)
+エアコン (- W/1台)

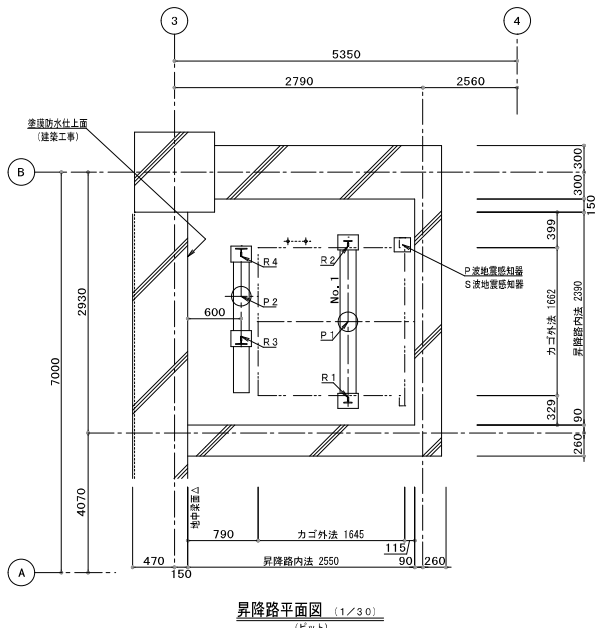


- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしてあり、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしてあり国土交通大臣の認定を取得していること。
- 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
 - 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

エレベーター仕様要項		(建築工事寸法及び印以外の寸法は参考寸法とする)	
分類	仕様項目	1号機	
基本仕様	機種名称	機械式エレベーター	
	機種形名	P15-CO-45	
	用途	乗用 (種別対応)	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (直生なし)	
	操作方式	乗合全自動方式 (1C=2BC)	
	積載量	1000kg	
	定員	15名	
	定格速度	4.5m/min	
	戸閉方式	2枚戸再引き (CO)	
	出入口幅×高さ	900mm×2100mm	
かご内法口×奥行×高さ	1600mm×1500mm×280mm		
停止数	2停止 (1=2階)		
動力用電源	AC3φ=200V=60Hz		
照明用電源	AC1φ=100V=60Hz		
その他	前置設計施工指前積クラス	クラスA14	
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成28年版	
	取付間隔	10mm	
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサ	
	車いす仕様	あり (制御機能)	
	視覚障害者が対応仕様	あり	
	点字名板取付方法	あり (接着式)	
	音声アナウンス	あり (かご内音声合成アナウンス)	
	聴覚障がい者対応仕様	あり (インターホン呼び出しボタン必着灯)	
	地震時強制運転	あり (P波+S波センサー付3段階 (普通級))	
火災時強制運転	あり (火災信号連動式)		
停電時自動着床(バッテリー装置)	あり		
ピット蓋水誘導制御	あり		
仕様	三方灯	全備 (大特大型品、ステンレスヘアライン仕上、枠寸: 300mm以下)	
	戸	全備 (鋼板塗装仕上 (亜色・指定色))	
	遠隔機能	全備 (あり (特定防火設備))	
	取付	全備 (アルミ製)	
	乗降インジケータ	全備 (押印一体型セグメントLED ステンレスヘアライン仕上)	
	乗降インジケータボタン	全備 (一般・車いす共クリックボタン (凸文字) ・黄緑色LED (メーカー標準品))	
	休止灯	あり	
	運転・休止スイッチ	1階乗降インジケータ連動	
	天井	メーカー規格標準天井 (フラットタイプ (白色LED))	
	壁・戸・出入口上板	化粧樹脂板 (メーカー標準品)	
柱壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上		
巾木	ステンレスヘアライン仕上		
床	樹脂タイル2mm (メーカー標準品)		
取付	アルミ製		
かご操作盤タイプ	一般用: 袖取付、車いす用: 両側取付		
かご操作盤プレート	一般・車いす共ステンレスヘアライン仕上		
インジケータタイプ	一般・車いす共クリックボタン (凸文字) ・黄緑色LED (メーカー標準品)		
換気装置	一般用: 液温式、車いす用: セグメントLED (メーカー標準品)		
手すり	丸形ステンレス 二重取付 (両側面)		
鏡	ステンレス鏡面板・枠なし (W×H=570mm×1400mm)		
ステッププレート	ステンレスヘアライン仕上 (ヒスなし) 高さ: 床面より350mm		
床保護マット	あり (磁石式)		
かご戸閉待き込まれ防止センサー	あり		
かご内防犯カメラ	あり (カラー型) (外付モニターは別途工事)		
インターホン型式	24V型		
インターホン防犯カバー	あり (一般・車いす共)		
乗降インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (埋込み形) ・1階のみ設置		
かご監視カメラ	あり		
高波対策	ACリアクトル (K=1.8)		
煙感知器点検スイッチ	あり		
点字注意板	あり (各乗降およびかご内設置)		
閉扉インジケータマーク	あり (100%) を各乗降ボタン及びかご内操作盤付近に設置		
中間ビーム	おもり綱: 4本 (本工事)		
その他付加仕様 (身体障害者用)			
自動放送装置音源チャイム	音源により、昇降方向案内・到着案内・戸閉戸開あり・乗り遅案内・非常時音源を連動すること。		
かご内車いす用正・副操作盤	行き先ボタンを押すことにより両側の視覚音源を10秒間発音すること、かごの位置 (どちらか一方) ・及びかご停止する予定の階を表示すること、昇降時にかご外側との連続を行うため乗降時等どちらか一方にインターホンを設置すること。		
かご床材	かごの出入口部の床材は300mm程度を他の床材と密着の異なるものとして仕上げるものとする。 (床素材以外のものとする。)		
点字表示	かご内主要操作盤、かご内乗降操作盤、乗降ボタン (一般用・専用) の各ボタン、乗降時の表示、点字プレート・フェンスプレートに取付けする場合は、点字プレート・フェンスプレートがフラットになるように取付けること。または、フェンスプレートへの設置は行わない。		
専用乗降ボタン	高さ1m程度の位置に設け、大きくて押しやすいものとする。ボタンを押すことにより扉の開閉時間を10秒程度短縮する。		
聴覚障害者用装置	かご内扉内側の非呼びボタン (インターホン呼び出し) を押し上げ、再出灯 (着灯) 及び応答灯 (フリッカー) の点滅による表示を行う。		

工事名称	(仮称) 北都にも相模センター建設昇降路設備工事	平成 30 年度
図面名称	相模駅前エレベーター (1号機) 詳細図-1	図面サイズ A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 05
		(15 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建設事務所 TOSHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

図2 (正)



レール下端部荷重 (長期荷重)			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
37.4	35.9	58.5	31.5

ピット荷重 (短期荷重)	
P1 (kN)	P2 (kN)
112.3	88.5

ご使用法

作動時のボタンを押してください。

① 押りかたを強くときに押しつけてください。

② 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

③ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

④ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑤ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑥ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑦ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑧ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑨ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑩ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑪ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑫ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑬ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑭ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑮ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑯ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑰ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑱ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

⑲ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

⑳ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉑ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉒ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉓ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉔ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉕ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉖ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉗ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉘ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉙ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉚ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉛ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉜ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉝ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㉞ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㉟ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊱ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊲ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊳ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊴ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊵ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊶ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊷ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊸ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊹ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊺ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊻ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊼ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊽ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

㊾ 押る力が強すぎるときは軽く押しつけてください。

㊿ 押る力が弱すぎるときは強く押しつけてください。

ご使用上の注意

① 乗客の乗降に注意してください。

② 乗客の乗降に注意してください。

③ 乗客の乗降に注意してください。

④ 乗客の乗降に注意してください。

⑤ 乗客の乗降に注意してください。

⑥ 乗客の乗降に注意してください。

⑦ 乗客の乗降に注意してください。

⑧ 乗客の乗降に注意してください。

⑨ 乗客の乗降に注意してください。

⑩ 乗客の乗降に注意してください。

⑪ 乗客の乗降に注意してください。

⑫ 乗客の乗降に注意してください。

⑬ 乗客の乗降に注意してください。

⑭ 乗客の乗降に注意してください。

⑮ 乗客の乗降に注意してください。

⑯ 乗客の乗降に注意してください。

⑰ 乗客の乗降に注意してください。

⑱ 乗客の乗降に注意してください。

⑲ 乗客の乗降に注意してください。

⑳ 乗客の乗降に注意してください。

㉑ 乗客の乗降に注意してください。

㉒ 乗客の乗降に注意してください。

㉓ 乗客の乗降に注意してください。

㉔ 乗客の乗降に注意してください。

㉕ 乗客の乗降に注意してください。

㉖ 乗客の乗降に注意してください。

㉗ 乗客の乗降に注意してください。

㉘ 乗客の乗降に注意してください。

㉙ 乗客の乗降に注意してください。

㉚ 乗客の乗降に注意してください。

㉛ 乗客の乗降に注意してください。

㉜ 乗客の乗降に注意してください。

㉝ 乗客の乗降に注意してください。

㉞ 乗客の乗降に注意してください。

㉟ 乗客の乗降に注意してください。

㊱ 乗客の乗降に注意してください。

㊲ 乗客の乗降に注意してください。

㊳ 乗客の乗降に注意してください。

㊴ 乗客の乗降に注意してください。

㊵ 乗客の乗降に注意してください。

㊶ 乗客の乗降に注意してください。

㊷ 乗客の乗降に注意してください。

㊸ 乗客の乗降に注意してください。

㊹ 乗客の乗降に注意してください。

㊺ 乗客の乗降に注意してください。

㊻ 乗客の乗降に注意してください。

㊼ 乗客の乗降に注意してください。

㊽ 乗客の乗降に注意してください。

㊾ 乗客の乗降に注意してください。

㊿ 乗客の乗降に注意してください。

かご内注意事項版

No.1号機

工事区分事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタンの穴あけ工事
(降路幅: 500mm² 送り300Nの外力が作用した時に15mmを越える変形及び歪み変形が生じない構造とする)
- 各階乗降出入口枠周囲のモルタル詰め工事
- 乗降機取付後の出入口廻りの歪み及び床の仕上げ工事
- 昇降路指部にエレベーター設置位置のフック設置工事 (20kN) 2台
- 遠道階がある場合は非常口設置工事
- ピット内防水工事
- ピット床下使用の場合の建築対策工事
- ピットが深い場合の埋め戻し工事
- その他建築に関する工事

特記事項

本図は、参考図であり現工図を作成し、建築と打ち合わせすること
建築図・巻上電数機・電線径及び制御盤の位置は参考とする

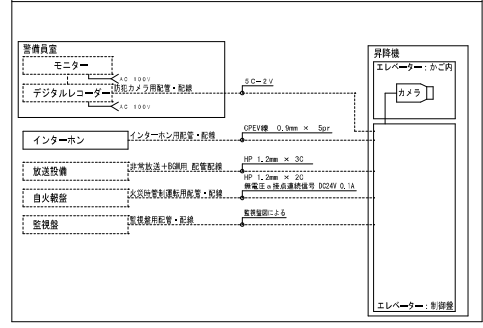
別注工事

- ピット内点検用コンセント設置工事 (照明用AC100Vとは別系統のこと)
- 動力用電源・照明電線・接地抵抗の受入時の引込工事

本工事

- 昇降路内の電源・接地の接続
- インターホン取付位置昇降路までの配管配線工事 (φ9φ×10本) / 台
- 火警警報の警報音取り増設の配管配線工事
遠道階と設置警報機とロービー火災感知器または、煙感知器の設置工事
- 欠番
- 昇降路指部の煙感知器設置工事 (外部より点検可能なこと)
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし戸が開いた時はエレベーターを停止させること
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事 (昇降路からモーター設置場所まで)
φ5φ×2mmケーブル
- 放送用配管配線の昇降路指部までの引込工事
- かご内カメラ 昇降路内配管配線
- かご室スピーカー 昇降路内配管配線
- 昇降路の電気設備工事 (平成12年建設省告示1413号 第三号ニより昇降路内湿度を40%以下に換付必要がります)
発熱量 エレベーター駆動機 (1100W/1台)
+エアコン (- W/1台)

破線表記の機器: 別途工事 (下記システム構成図における配線・配管は電気工事)

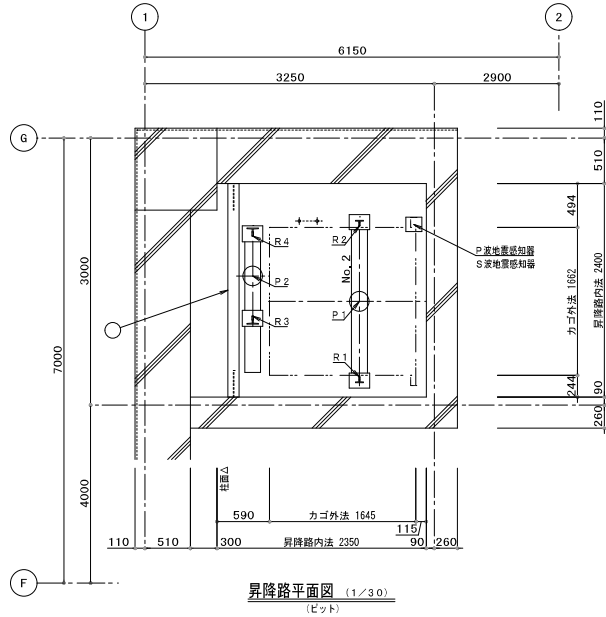


- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしてあり、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしてあり国土交通大臣の認定を取得していること。
- 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
 - 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

エレベーター仕様要項 (建築工事寸法及び印以外の寸法は参考寸法とする)		
分類	仕様項目 1号機	
基本仕様	機種名称	機械式エレベーター
	機種名称	P15-CO-45
	用途	乗用 (福祉対応)
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (固定なし)
	操作方式	乗合全自動方式 (1C=2BC)
	積載量	1000kg
	定員	15名
	定格速度	4.5m/min
	戸閉方式	2枚戸再引き (CO)
	出入口幅×高さ	900mm×2100mm
かご内法口×奥行×高さ	1600mm×1500mm×280mm	
停止数	2停止 (1=2階)	
動力電源	AC3φ=200V=60Hz	
照明電源	AC1φ=100V=60Hz	
その他	耐震設計施工指針階層クラス	クラスA14
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成28年版
	取付間隔	10mm
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサ
	車いす仕様	あり: 制御機能
	視覚障がい者対応仕様	あり
	点字名板取付方法	あり: 接着式
	音声アナウンス	あり: かご内音声合成アナウンス
	聴覚障がい者対応仕様	あり: インターホン呼び出しボタン必着灯
	地震時警報運転	あり: P波+S波センサ付3段階 (普通選)
火災時警報運転	あり: 火報機信号連動式	
警報	警報音自動発着(バッテリー装置)	
ピット蓋水漏れ警報	あり	
構造	三方灯	全備: 大特大型品、ステンレスヘアライン仕上、枠寸: 300mm以下
	戸	全備: 鋼板塗装仕上 (巻色・指定色)
	遠道階機能	全備: あり (特定防火設備)
	取付	全備: アルミ製
	乗降インジケータ	全備: 押印一体型セグメントLED ステンレスヘアライン仕上
	乗降インジケータボタン	全備: 一般・車いす共クリックボタン (凸文字)・黄緑色LED (メーカー標準品)
	停止灯	あり
	運灯	1階乗降インジケータ連動
	天井	メーカー規格標準天井: フラットタイプ (白色LED)
	壁・戸・出入口上板	化粧樹脂板 (メーカー標準品)
かご室	柱壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上
	巾木	ステンレスヘアライン仕上
	床	樹脂タイル2mm (メーカー標準品)
	取付	アルミ製
	かご操作盤タイプ	一般用: 袖取付、車いす用: 両側面取付
	かご操作盤プレート	一般・車いす共ステンレスヘアライン仕上
	かごボタン	一般・車いす共クリックボタン (凸文字)・黄緑色LED (メーカー標準品)
	インジケータタイプ	一般用: 液晶式、車いす用: セグメントLED (メーカー標準品)
	換気装置	ラインフーフアン
	手すり	丸形ステンレス 二重取付 (両側面)
鏡	ステンレス鏡面板・枠なし (W×H=570mm×1400mm)	
ステッププレート	ステンレスヘアライン仕上 (ビスなし) 高さ: 床面より350mm	
壁保護マット	あり: 磁石式	
床保護マット	あり	
かご戸閉待き込まれ防止センサー	あり	
かご内防犯カメラ	あり: カラー型 (外部モニターは別途工事)	
インターホン型式	24V型	
インターホン防犯カバー	あり: 一般・車いす共	
乗降インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (埋込み形)、1階のみ設置	
かご室スピーカー	あり	
高波対策	ACリアクトル (K=1.8)	
煙感知器点検口スイッチ	あり	
点字注意板	あり: 各乗降台およびかご内設置	
国際シンボルマーク	あり: 100%を各乗降台ボタン及びかご内操作盤付近に設置	
中間ビーム	おもみ線: 4本 (本工事)	
その他付加仕様 (身体障害者用)		
自動放送装置音源チャイム	音源により、昇降方向案内・戸閉戸開案内・乗り遅案内・非常警報等を通報すること。	
かご内車いす用正・副操作盤	行き先ボタンを押すことにより目的地階層を10秒程度保留すること、かごの位置 (どちらか一方) 及びかご停止予定の階を表示すること、移動時にかご外側との連続を行うため乗降待合ボタンから一方にインターホンを設置すること。	
かご床材	かごの出入口部の床材は幅300mm程度を他の床材と密着の異なるものとして仕上げるものとする。 (床すき取り以外のものとする。)	
点字表示	かご内主要操作盤、かご内乗降操作盤、乗降ボタン (一般用・専用) の各ボタン、乗降機の表示、点字プレート・フェンスプレートに取付可能な場合は、点字プレート・フェンスプレートがフラットになるように取付けること。または、フェンスプレートへの設置は行わない。	
専用乗降ボタン	高さ1m程度の位置に設け、大きくて押しやすいものとする。ボタンを押すことにより目的地階層を10秒程度保留する。	
感覚障害者用装置	かご内扉内側の非発呼ボタンを (契約) 付設 (押し返し) を押し止す、再出灯、及び応答機 (フリッカー) の設置ができる表示を行う。	

工事名称	(仮称) 北都北都相模センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	相模駅前エレベーター (1号機) 詳細図-1	図面サイズ A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 05 (1/5 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建設事務所 TOSHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

図3 (誤)



レール下端部荷重 (長期荷重)			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
37.4	35.9	58.5	31.5

ビット荷重 (短期荷重)	
P1 (kN)	P2 (kN)
112.3	88.5

No. 2号機

工事区分事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタンの穴あけ工事
(昇降路型は5cm²以内300Nの外力が作用した時に15mmを圧入する変形及び塑性変形が生じない構造とする)
- 各階乗降出入口枠周囲のモルタル詰め工事
- 乗降機器取付け後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
- 昇降路扉部にエレベーター設置位置のフック設置工事 (20kN) 台
- 適応期がある場合の非常口設置工事
- ビット内防水工事
- ビット床下部使用の場合の建築対策工事
- ビットが深い場合の埋め戻し工事
- その他建築に関する工事

特記事項

本図は、参考図であり他工図を作成し、建築と打ち合わせること
建築図・巻上電数機・電線径及び制御盤の位置は参考とする

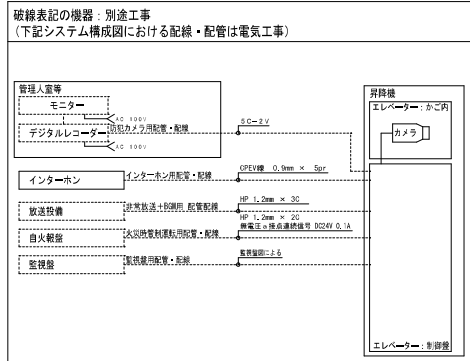
別工事

- 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子の引込工事
- 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
- 欠番
- 欠番
- 昇降路扉部の煙感知器設置工事 (外部より点検可能なこと)
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させること
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事 (昇降路からモニター設置場所まで)
*50cm²以内ケーブル
- 放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事

本工事

- ビット内点検用コンセント設置工事 (照明用AC100Vとは別系統のこと)
*昇降路内の電源・接地の接続
- インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事 (0.9φ×10本) / 台
- 道床下設置乗降口ロービーに火災感知器または、煙感知器の設置工事
- かご内カメラ 昇降路内配管配線
- かご室スピーカー 昇降路内配管配線
- 昇降路の換気装置工事 (平成12年建設省告示第1413号 第三号により昇降路内温度を40℃以下に保つ必要が毎時発生)
巻数機 エレベーター駆動機 (1100w/1台)
+エアコン (- W/1台)

エコケーブルを使用すること (使用可能箇所)



- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、
国土交通大臣の認定を取得していること。
注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得
していること。
* 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
* 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

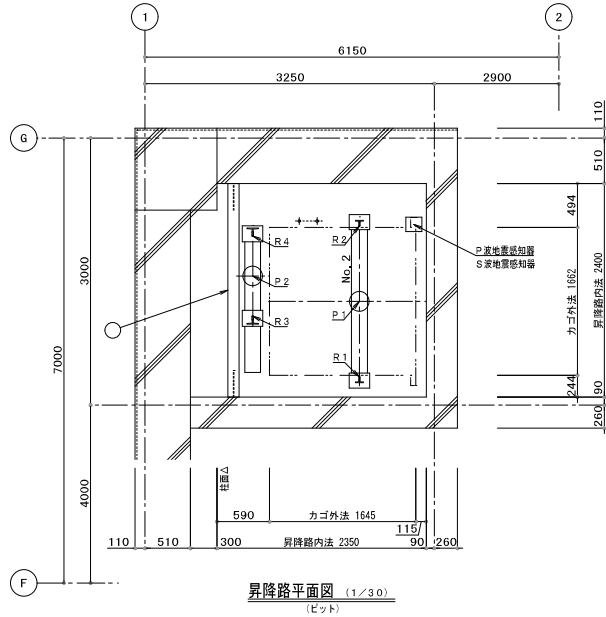
エレベーター仕様要項		(建築工事寸法及び印以外の寸法は参考寸法とする)	
分類	仕様項目	2号機	
基本仕様	機建名称	機械式エレベーター	
	規格名称	P15-CO-60	
	用途	人用	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (固定なし)	
	操作方式	乗合全自動方式 (1C=2BC)	
	積載量	1000kg	
	定員	15名	
	定格速度	6.0m/min	
	閉門方式	2枚戸両引き (CO)	
	出入口幅×高さ	900mm×2100mm	
	かご内法開口×奥行×高さ	1600mm×1500mm×2280mm	
	停止数	5停止 (1-5階)	
その他	動力用電圧	AC3φ-200V-60Hz	
	照明用電圧	AC1φ-100V-60Hz	
	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスA14	
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成26年版	
	扉間間隔	10mm	
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサー	
	塵いす仕様	なし	
	視覚障がい者対応仕様	なし	
	点字名板取付方法	なし	
	音声アナウンス	なし	
	聴覚障がい者対応仕様	なし	
	性能	地震時制御運転	あり: P波+S波センサ付3段設定 (普通級)
火災時制御運転		あり: 火報信号連動式	
停電時自動バックアップ制御		あり	
ビット冠水時制御運転		あり	
三方柱		全階: 大径床型、ステンレスヘアライン仕上、枠巾: 300mm以下	
戸		全階: 鋼板塗装仕上 (単色・指定色)	
遊星機能		全階: あり (特定防火設備)	
扉閉		全階: アルミ製	
乗場インジケータ		全階: 押印一体型セグメントLED ステンレスヘアライン仕上	
乗場インジケータボタン		全階: クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)	
休止灯		あり	
選呼・休止スイッチ		1階乗場インジケータへ連動	
かご室	天井	メーカー規格スタンダード天井: フラットタイプ (白色LED)	
	壁・戸・出入口板	化粧板 (メーカー標準品)	
	柱・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上	
	床	ステンレスヘアライン仕上	
	床	樹脂タイル2mm (メーカー標準品)	
	敷板	アルミ製	
	かご操作盤タイプ	補強取付	
	かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン仕上	
	かごボタン	クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)	
	インジケータタイプ	液晶式 (メーカー標準品)	
	換気装置	ラインフローファン	
	手すり	なし	
鏡	なし		
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上 (ピシなし) 高さ: 床面より350mm		
壁紙張	あり: 磁石式		
床保護マット	あり		
かご戸開時引き込まれ防止センサー	あり		
かご内防犯カメラ	あり: カラー式 (外部モニターは別途工事)		
インターホン型式	24V型		
インターホン乱用防止カバー	あり		
乗場インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (埋め込み形)、1階のみ設置		
かご室スピーカー	あり		
かご内戸開延長ボタン	あり		
高層対策	ACリアクトル (Ki=1.8)		
煙感知器点検口スイッチ	あり		
中間ビーム	かご側: 7本、おもり側: 11本 (本工事)		

部材記号	名称	部材	工事区分
p	機上機固定材	H-125×125×6, 5×9	本工事

- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、
国土交通大臣の認定を取得していること。
注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得
していること。
* 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
* 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

工事名称	(仮称) 北部こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター (2号機) 詳細図-1	図面サイズ A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 08 (15枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建築事務所 TORIYAMA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

図4 (正)



レール下端部荷重 (長期荷重)			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
37.4	35.9	58.5	31.5

ビット荷重 (短期荷重)	
P1 (kN)	P2 (kN)
112.3	88.5

No. 2号機

工事区分事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタンの穴あけ工事
(昇降路型は50mm²より300Nの外力が作用した時に15mmを圧入する変形及び塑性変形が生じない構造とする)
- 各階乗降出入口枠周囲のモルタル詰め工事
- 乗降機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
- 昇降路積層エレベーター設置層間のフック設置工事 (20kN) /台
- 適道間がある場合の非常口設置工事
- ビット内防水仕上げ工事
- ビット床下部使用の場合の建築対策工事
- ビットが深い場合の埋め戻し工事
- その他建築に関する工事

特記事項

本図は、参考図であり造作図を作成し、建築と打ち合わせること
建築図・巻上電数機・電線径及び制御盤の位置は参考とする

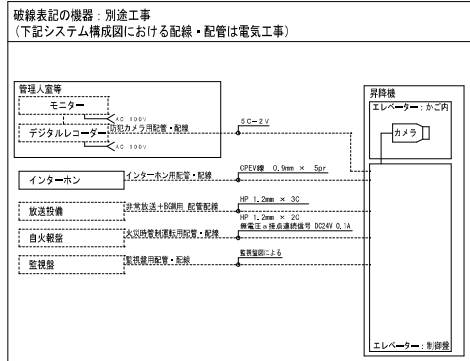
別工事

- ビット内点検用コンセント設置工事
(照明用AC100Vとは別系統のこと)
- 動力用電源・照明電源・接地線の受配干渉防止工事
- 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
- 避難トンネル設置用降口ビット火災感知器または、感煙知線の設置工事
- 欠番
- 欠番
- 昇降路積層の感煙知線設置工事 (外部より点検可能なこと)
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させること
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事 (昇降路からモニター設置場所まで)
*50mm²V用ケーブル
- 放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事

本工事

- 昇降路内の電源・接地の接続
- インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事 (φ9×10mm) /台
- かご内カメラ 昇降路内配管配線
- かご室スピーカー 昇降路内配管配線
- 昇降路の電気設備工事 (平成12年建設省告示第1413号 第三号により昇降路内温度を40℃以下に抑え必要が毎時発生)
発熱量 エレベーター駆動部 (1100w/1台)
+エアコン (- W/1台)

エコケーブルを使用すること (使用可能箇所)



- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得していること。
- * 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
 - * 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

エレベーター仕様要項 (建築工事寸法及び印以外の寸法は参考寸法とする)		
分類	仕様項目	2号機
基本仕様	機種名称	機械式エレベーター
	規格名称	P15-CO-60
	用途	人用
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (固定なし)
	操作方式	乗合全自動方式 (1C=2BC)
	積載量	1000kg
	定員	15名
	定格速度	6.0m/min
	閉門方式	2枚戸両引き (CO)
	出入口幅×高さ	900mm×2100mm
	かご内幅×奥行×高さ	1600mm×1500mm×2280mm
	停止数	5停止 (1-5階)
その他	動力用電源	AC3φ-200V-60Hz
	照明用電源	AC1φ-100V-60Hz
	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスA14
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成26年版
	耐用年限	10mm
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサー
	扉閉す仕様	なし
	視覚障がい者対応仕様	なし
	点字表示取付方法	なし
	音声アナウンス	なし
	聴覚障がい者対応仕様	なし
	機能	地震時管制運転
火災時管制運転		あり: 火報信号連動式
停電時自動復旧(バッテリー)装置		あり
ビット冠水時管制運転		あり
三方弁		全階: 大待来広型、ステンレスヘアライン仕上、枠巾: 300mm以下
戸		全階: 鋼板塗装仕上 (単色・指定色)
遮断機能		全階: あり (特定防火設備)
扉閉		全階: アルミ製
乗降インジケータ		全階: 押引一体型セグメントLED ステンレスヘアライン仕上
乗降インジケータボタン		全階: クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)
休止灯		あり
選呼・休止スイッチ		1階乗降インジケータへ連動
仕様	天井	メーカー規格スタンダード天井: フラットタイプ (白色LED)
	壁・戸・出入口板	化粧鋼板 (メーカー標準品)
	柱壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上
	市木	ステンレスヘアライン仕上
	床	樹脂タイル2mm (メーカー標準品)
	扉閉	アルミ製
	かご操作盤タイプ	補強取付
	かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン仕上
	かごボタン	クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)
	インジケータタイプ	液晶品 (メーカー標準品)
	換気装置	ラインフローファン
	手すり	なし
鏡	なし	
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上 (ピシなし) 高さ: 床面より350mm	
壁紙張	あり: 磁石式	
床張	あり	
かご戸閉時引き込まれ防止センサー	あり	
かご内防犯カメラ	あり: カラー式 (外部モニターは別途工事)	
インターホン型式	24V型	
インターホン乱用防止カバー	あり	
乗降インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (埋め込み形)、1階のみ設置	
かご室スピーカー	あり	
かご内戸閉延長ボタン	あり	
高層対策	ACリアクトル (Ki=1.8)	
感煙知線点検口スイッチ	あり	
中間ビーム	かご側: 7本、おもり側: 11本 (本工事)	

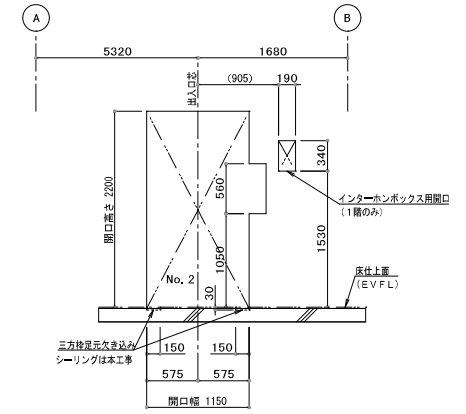
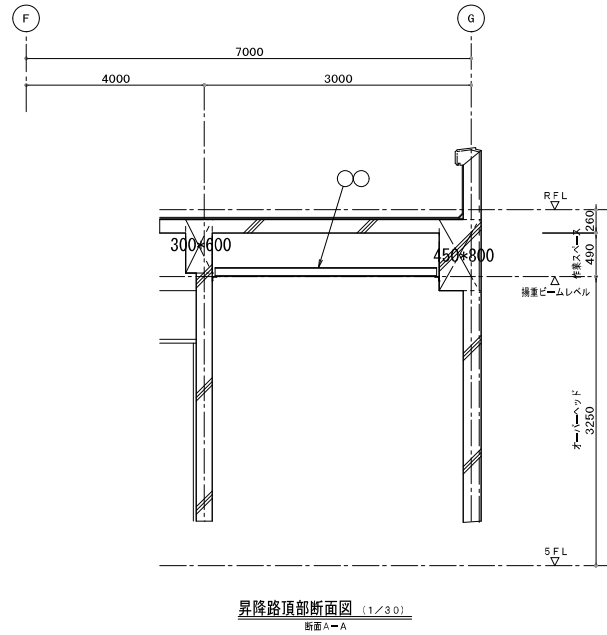
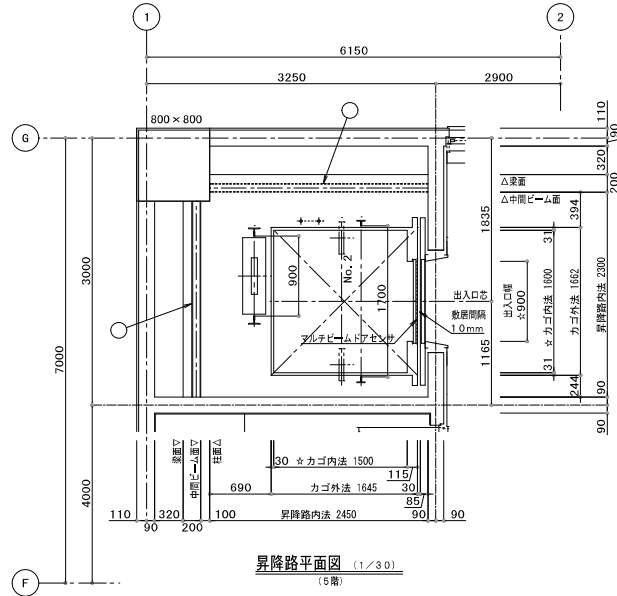
部材記号	名称	部材	工事区分
p	機上機固定材	H-125×125×6, 5×9	本工事

- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得していること。
- * 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
 - * 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

工事名称	(仮称) 北部こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター (2号機) 詳細図-1	図面サイズ A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 08 (15枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建築事務所 TOYAMA ARCHITECT & ENGINEERS, INC.

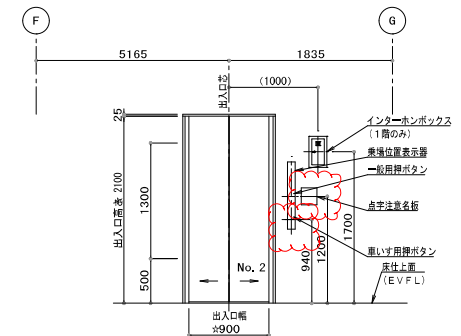


図5 (誤)



乗場穴あけ図 (1/30) (No. 2乗場) (1-5階)

注・開口寸法は、壁厚180mm、壁仕上げ35mmの場合を示す
(異なる場合は別途のこと)
・壁仕上、石貼、タイル、床材の場合は監督職員と打合せのこと



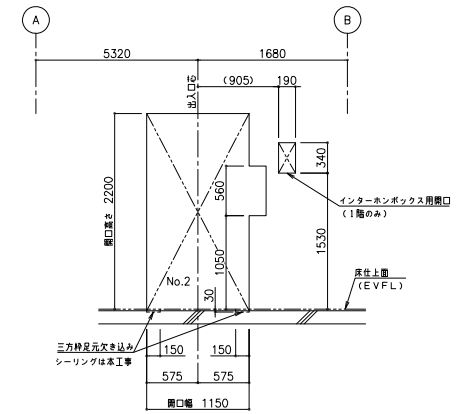
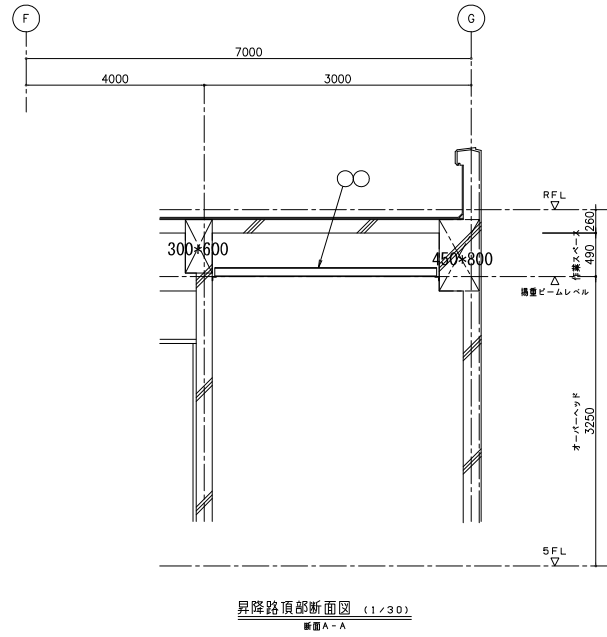
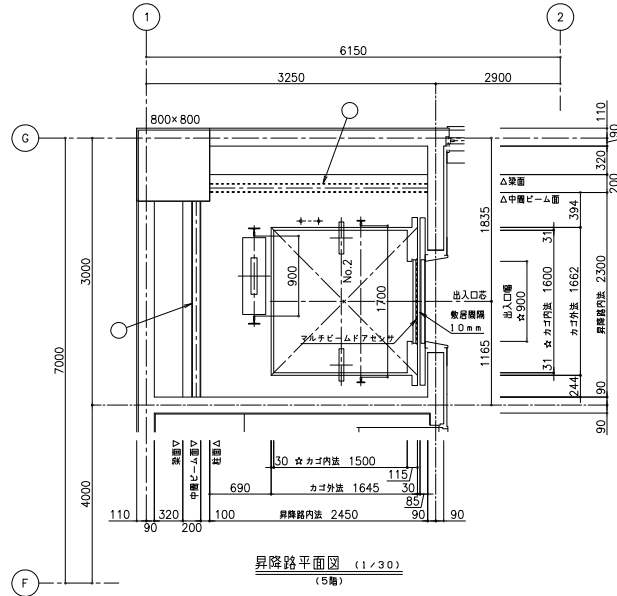
乗場正面図 (1/30) (No. 2乗場) (1-5階)

部材記号	名称	部材	工事区分
k 1	積層ビーム	H=100×100×6×8	本工事
k 2	積層ビーム	H=125×125×6、5×9	本工事
n 1	中間ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事
n 2	中間ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事

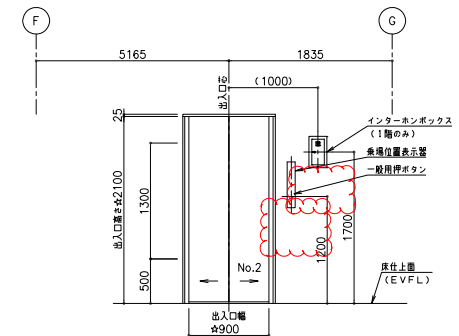
工事名称	(仮称) 北部こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター(2号機)詳細図-3	図面サイズ A 1
縮尺	1:30	図面番号 No. 10 (15 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社 東洋建設事務所 TORIYAMA ARCHITECTURE & ENGINEERING, INC.



図6 (正)



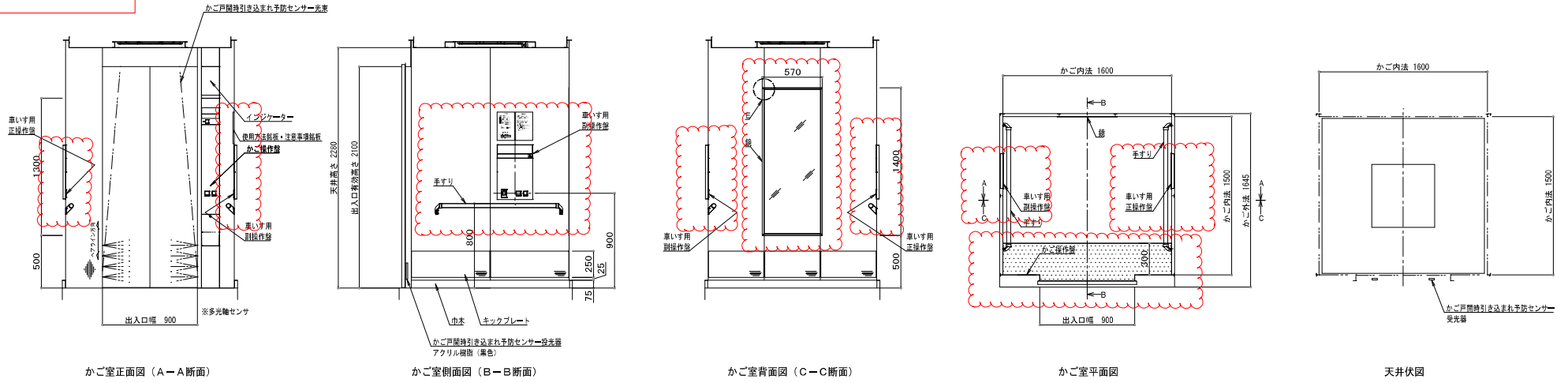
注・開口寸法は、壁厚180mm、壁仕上35mmの場合を示す
 (異なる場合は確認のこと)
 ・壁仕上：石目、タイル、磨打の場合は監督職員と行合せのこと



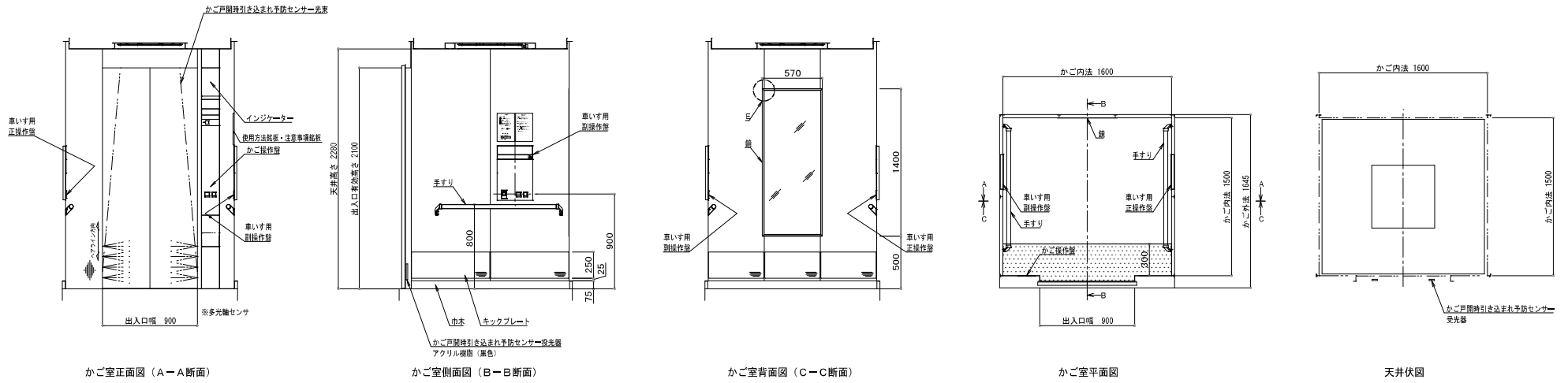
部材記号	名称	部材	工事区分
k1	構造ビーム	H-100×100×6×8	本工事
k2	構造ビーム	H-125×125×6.5×9	本工事
n1	中層ビーム	H-100×100×6×8 (横)	本工事
n2	中層ビーム	H-100×100×6×8 (横)	本工事

工事名称	(仮称) 北部こども相模センター遊戯昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター (2号機) 整備図-3	図面サイズ: A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 10 (15 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建設部企画設計課 監修グループ)		株式会社 東洋建設事務所 TOMIYA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

図7 (誤)



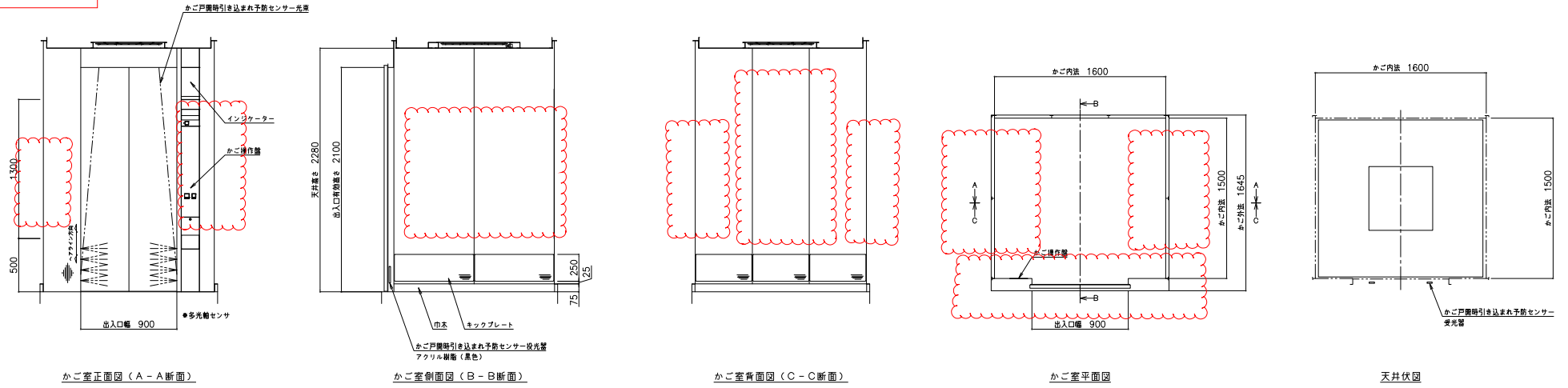
かご室意匠図 (1/20)
(NO. 2)



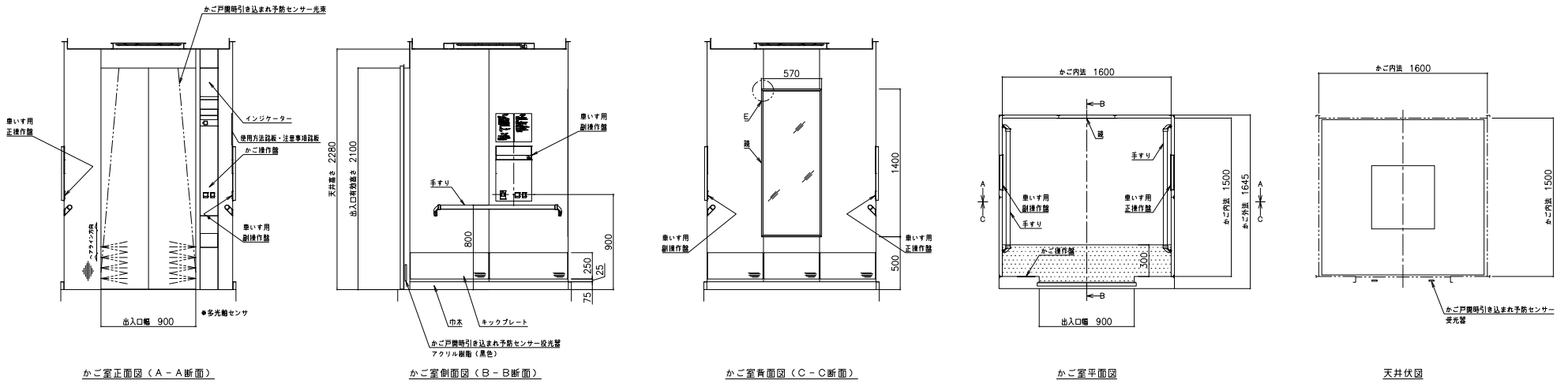
かご室意匠図 (1/20)
(NO. 1)

工事名称	(仮称) 北都こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	エレベーターかご室展開図	図面サイズ A 1
縮尺	1:30	図面番号 No. 1.2 (15 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社 東洋建築事務所 TORIYAMA ARCHITECTURE & ENGINEERING, INC.

図8 (正)



かご室意匠図 (1/20)
(NO. 2)



かご室意匠図 (1/20)
(NO. 1)

工事名称	(仮称) 北部こども相模センター遊動昇降機修繕工事	平成 30 年度
図面名称	エレベーターかご室展開図	図面サイズ: A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 12 (15 枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建築事務所 TOYOTA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.